

公益活動報告書《新規登録団体用》

令和7年1月改訂

(宛先) 岡崎市長

令和 8年9月11日

団体名 御田扇祭奉納神楽保存会

代表者 岩瀬 一郎

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、1年間でどのような公益活動をしましたか。

※登録申請前1年間で①継続的な②公益活動を実施していないと市民活動団体登録はできません。

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは？	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
例 10/25	〇〇センター	〇〇小学校児童	60人	水質汚濁に関する講座(2時間)を開催した。
毎月第4日曜日	〇〇川河川敷	〇川河川敷、周辺住民		定例草刈り清掃活動
毎月第2、第4 日曜日	下和田町 公民館	小学校児童 中学校児童	10人	伝統文化について学び、神楽の 舞を習得するものとする。
6月7日	悠紀の里	六美地域の住 民	200人	お田植え祭において、神楽の舞を 披露
10月26日	下和田町 犬尾神社	下和田町民	80人	下和田町の大祭において、神楽の 舞を披露
11月23日	下和田町 犬尾神社	下和田町民	80人	下和田町の新嘗祭において、神楽 の舞を披露

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。＜ex. 自然環境など＞

■ 2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

(例) 水質汚濁に関する講座では、〇〇小学校児童に環境美化について興味をもってもらう機会を提供した。講座をきっかけに、草刈り活動にも小学生の新たな参加があり、環境美化への意識を高めることができた。草刈り活動では、虫の大量発生やマムシ出現を防ぎ、地域住民の地域環境の安全と美化につながった。

次世代を担う子供たちに、神楽を通じて伝統文化の素晴らしさや継承していく大切さを学ぶ機会を作るとともに、地域の伝統行事の際に神楽の舞を披露し、地域住民にも伝統文化に接していただくことによって、地域の誇りと連帯を深めることにつながった。